

会員会社紹介

クアルコムジャパン株式会社

標準化担当部長
城田 雅一

今年、設立30年を迎えたクアルコム (Qualcomm) は、1985年7月、米国カリフォルニア州サンディエゴにおいてIrwin JacobsやAndrew Viterbiなど豊富な経験と未来へのビジョンを持つ7人が集まり、革新的で高品質な通信技術を開発するという思いを込めた「Quality Communications」を実現することを目的として設立され、これまでクアルコムのアイディアと技術開発が世界のデジタル無線通信の進化をリードしてきました。現在40カ国以上に170以上の事業所を持つクアルコムには、様々な国の、異なる言語を話し、多様な文化を持ち、ユニークな視点を持つエンジニアや科学者、そして戦略的ビジネス思考を持つメンバーがおり、モバイル技術のブレークスルーを実現する、という一つの目標にフォーカスしています。

そのフォーカスとして、常に3Gと4Gの進化の最先端を進み続け、あらゆる場所の全ての人のために、高速で信頼性のある無線通信を提供できるよう開発を進めるほか、真のコネクティビティを実現するために、様々なネットワークを使い、世界のあらゆる人やモノをつなげ、コネクティッドワールドを実現するために、オートモーティブ、スマートホーム、スマートシティー、ウェアラブル、ワイヤレスヘルスや教育など幅広い分野にも注力しています。

クアルコムは革新的な技術の開発という創業からの理念の下に積極的な研究開発活動を行い、その成果を半導体・ライセンスなどの事業を通じて幅広く通信事業者・メーカー・アプリケーションディベロッパーをはじめとする皆様に提供することで、今後もグローバルにイノベーションを実現していきます。

アメリカ カリフォルニア州サンディエゴにある
本社ビル